

準天頂衛星「みちびき初号機後継機」の打上げについて

【内閣府特命担当大臣（宇宙政策）談話】

本日、H-IIA ロケット 44 号機による準天頂衛星「みちびき初号機後継機」の打上げが成功したことを確認いたしました。今回打ち上げられた初号機後継機は、これまでの初号機に比べ、耐久性の向上・長寿命化を図っており、より安定したサービスの提供が可能となります。引き続き、本衛星によるサービス開始に向け万全を期してまいります。

準天頂衛星システムは、現在 4 機体制で運用しておりますが、2023 年度をめどとする準天頂衛星システム 7 機体制確立に向け、開発・整備を着実に進めてまいります。

内閣府特命担当大臣（宇宙政策）として、今後も我が国の宇宙開発利用を精力的に進めてまいります。

令和 3 年 10 月 26 日

内閣府特命担当大臣（宇宙政策）

小 林 鷹 之